

# 2024年東北大学対話会アンケート集約結果

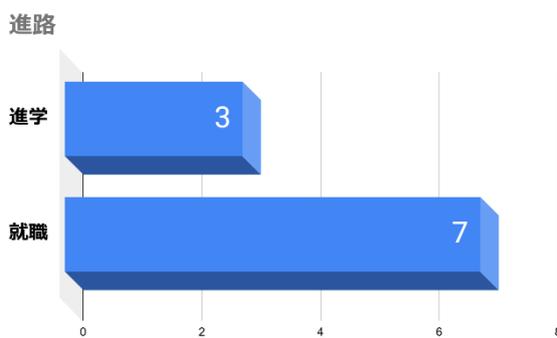
アンケート集約担当：中谷力雄

○回答日：2024年12月05日

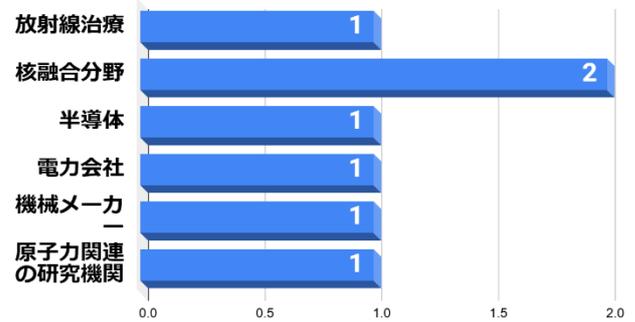
○回答数：10名（回収率 100%）（男性：8名、女性：2名）

量子エネルギー工学専攻：修士1年 5名、修士2年 1名、博士1年 3名、博士2年 1名

進路：

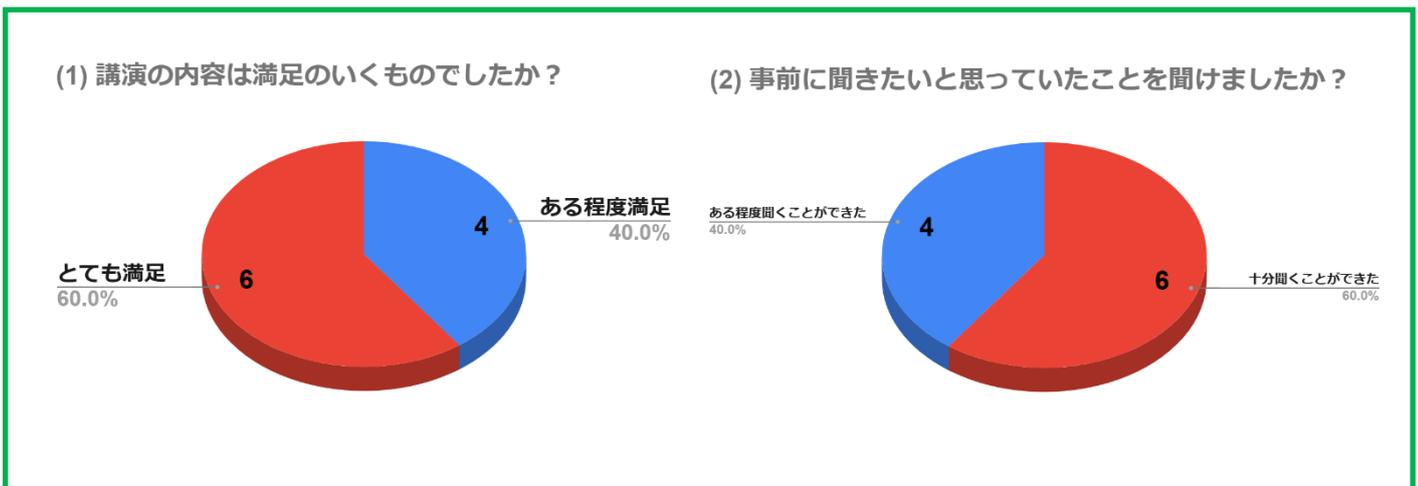


分野・希望先



## I 対話会に関するアンケート

### 1. 講演について

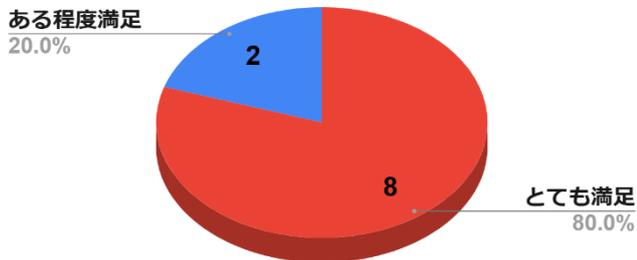


(3) 今回の講演内容以外で聞きたいテーマがありましたら自由に書いてください。

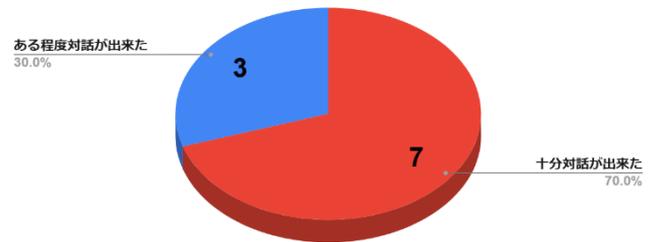
・核融合関連の進展

## 2. 対話について

(1)対話の内容は満足のいくものでしたか？

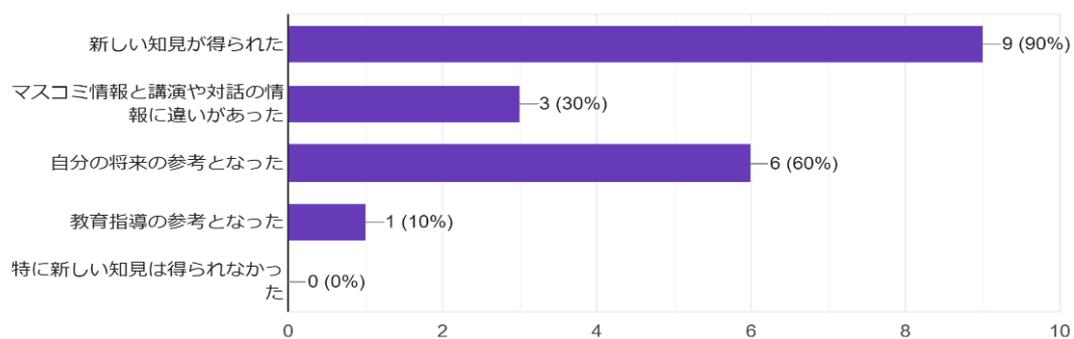


(2)事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？



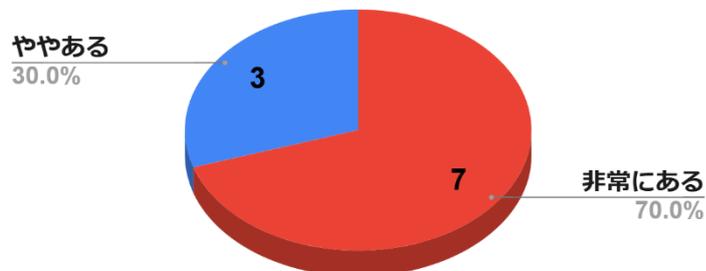
## 3. 今回の講演で得られたことは何ですか？(複数回答可)

3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？(複数回答可)  
10件の回答

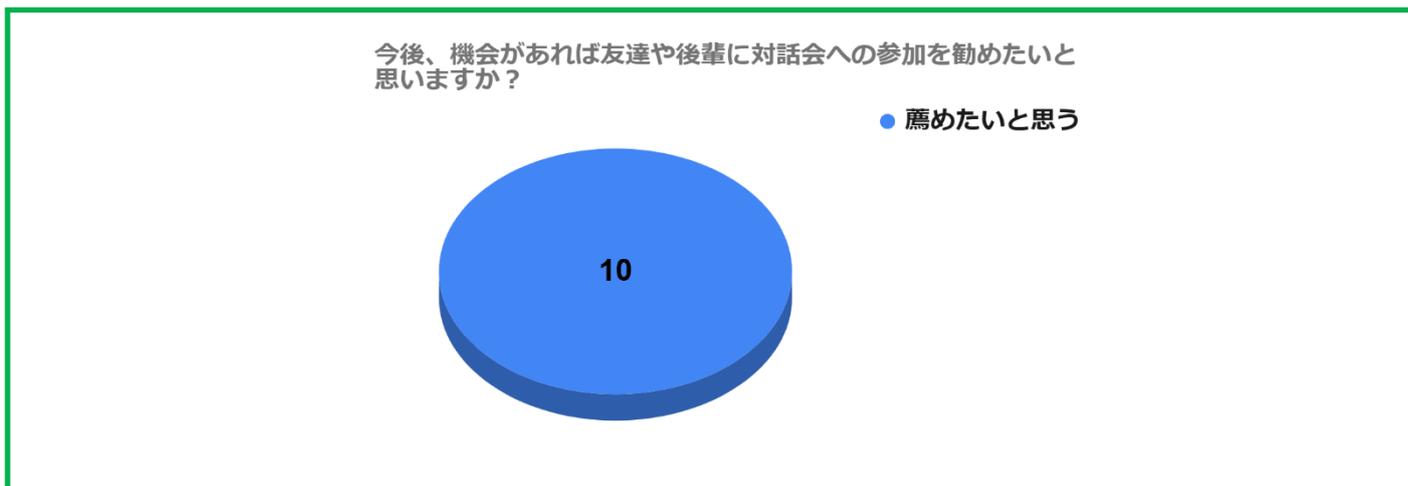


## 4.「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

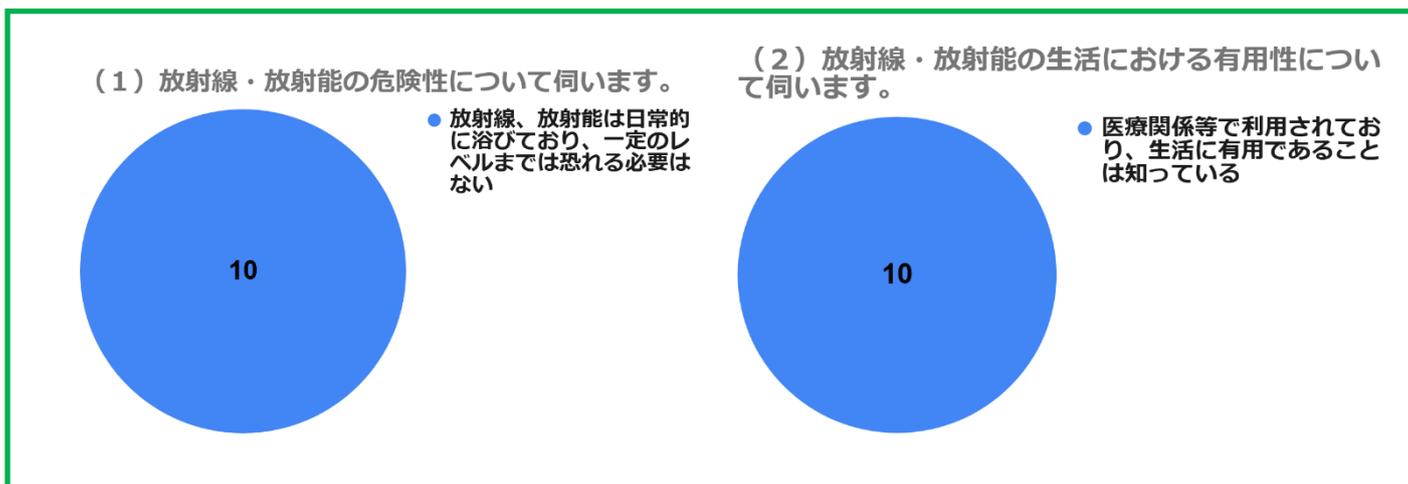


5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

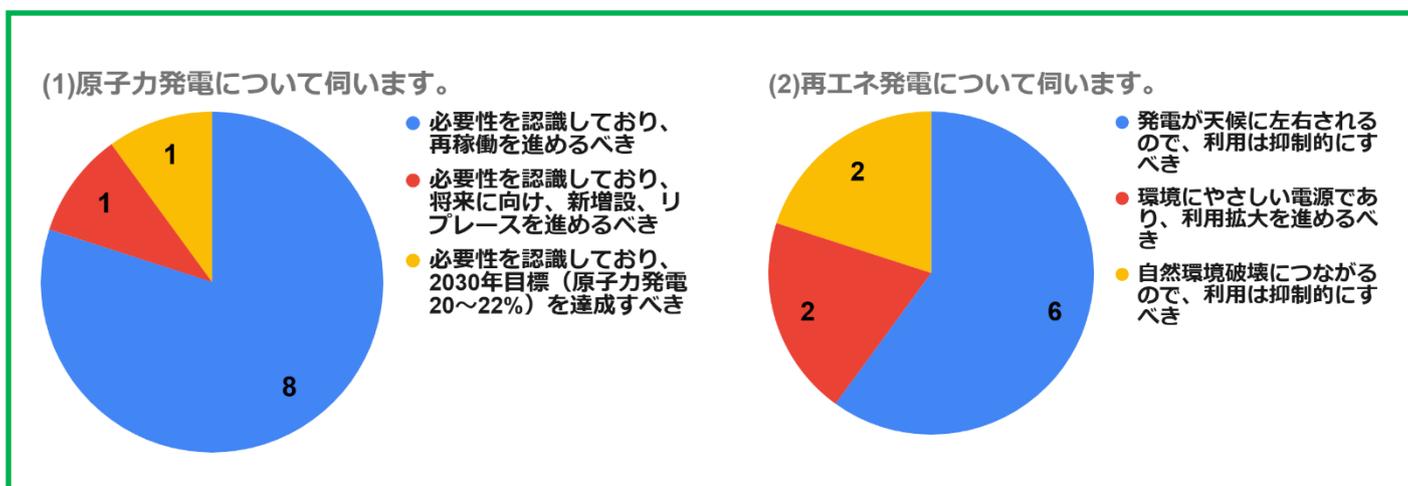


## II 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能に対して伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

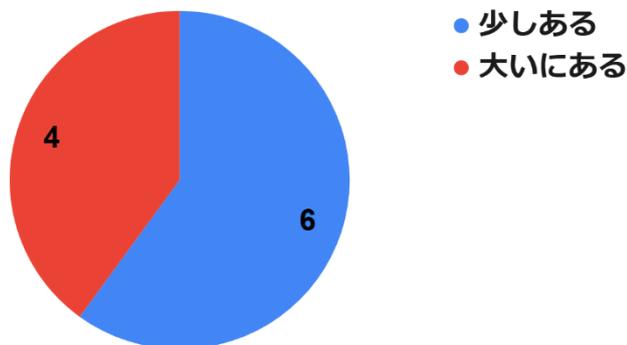


2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。



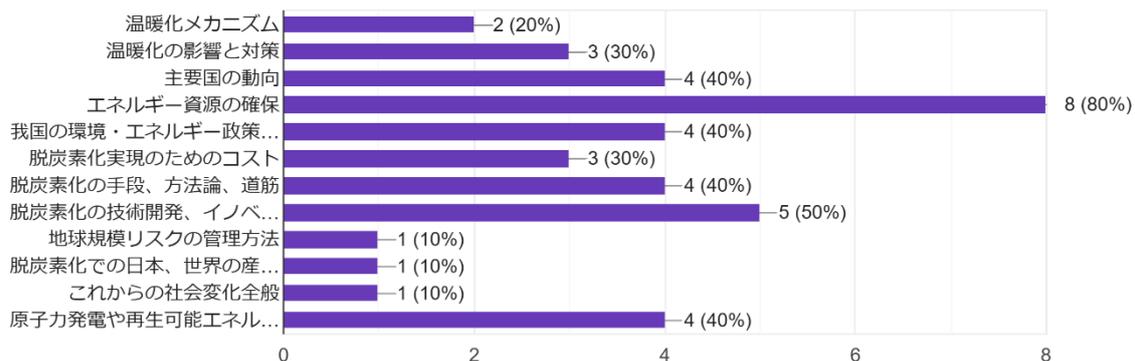
3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1)地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

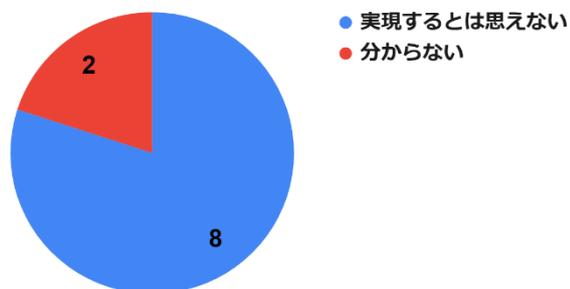


(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

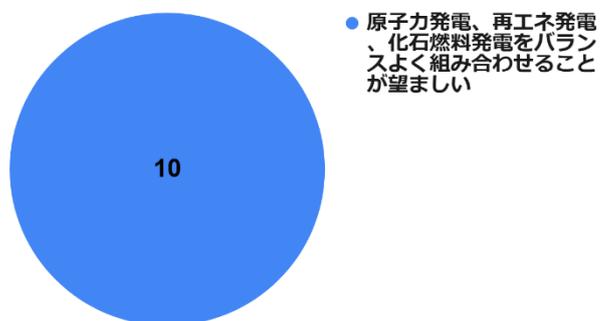
10件の回答



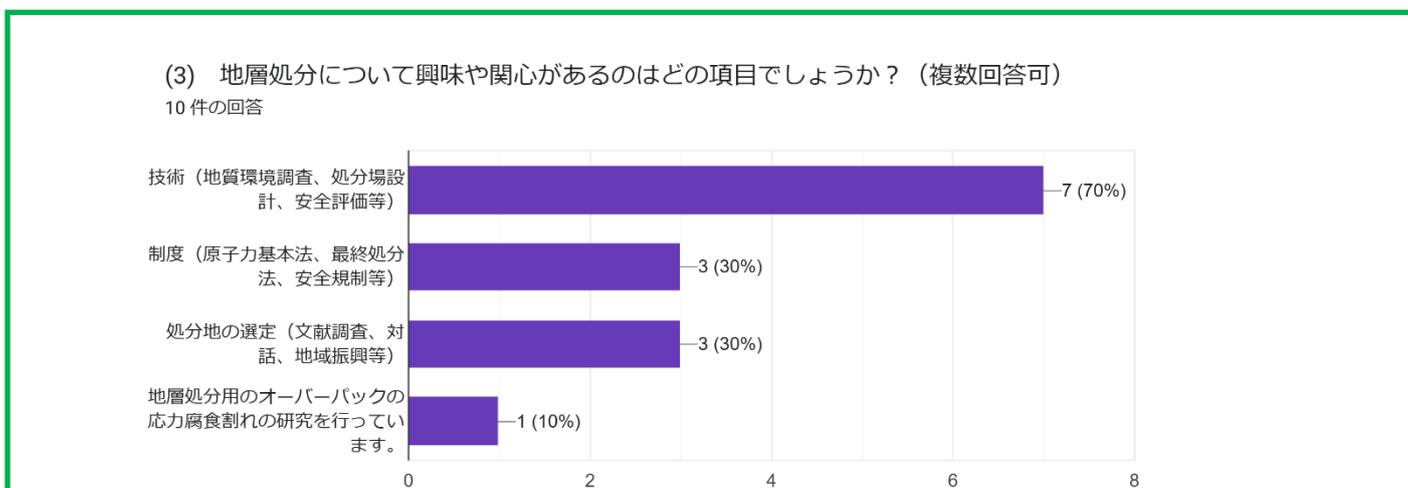
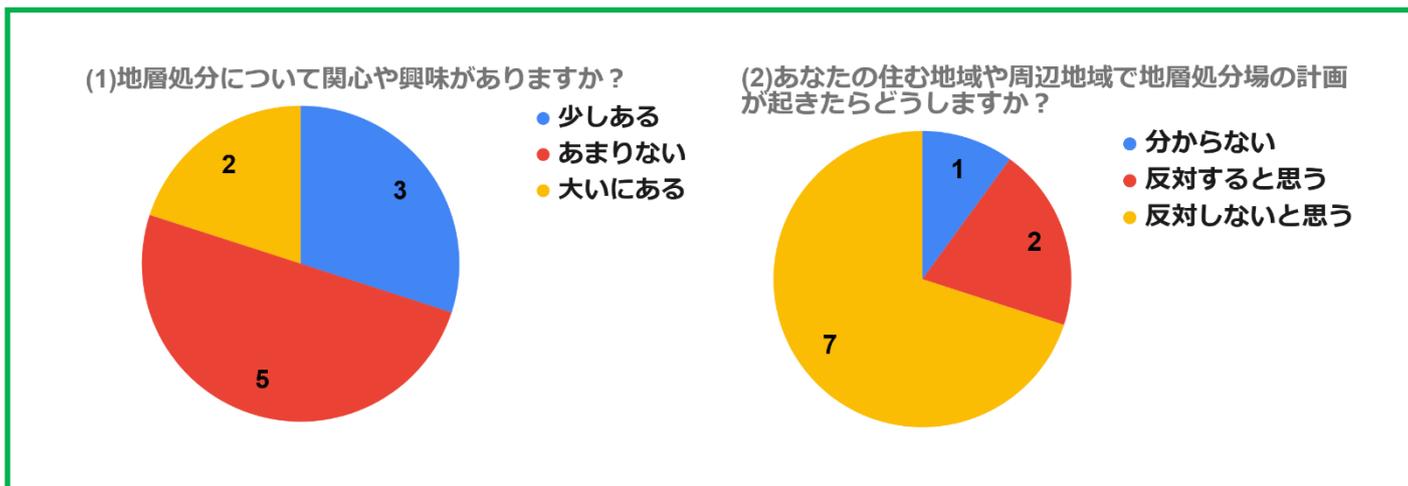
(3)日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。



(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。



4. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。



本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください

・とても貴重な機会をありがとうございました。原子力が社会に貢献できることを見つめ直すいい機会になりました。ありがとうございました。

・原子力発電と再エネ、電気料金や電力自由化の仕組み、原子力発電のリスク認知に対する個々人のバックグラウンドの影響、エネルギーの将来像を考える時の将来の社会のイメージを持つ重要性がよく理解出来た。今後自分もこのようなエネルギー問題に関する対話を行ってみたいと考えており、今日の経験を参考としたい。

・シニアの皆様には事前準備から当日の対話会まで様々な面でお世話になりました。誠にありがとうございました。

以上